



上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信

あこウ

上天草総合病院理念
信頼される地域医療
基本方針

1. 私達は患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部

FAX : 0969-62-1547(直通)

住所: 866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19

電話: 0969-62-1122(代) FAX: 0969-62-1546(代)

URL : <http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/>Eメール : kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者: 地域医療支援部長 福田 誠

非常勤医師のご紹介

内科 中村 太造



7月より非常勤にてお世話になっております中村太造(なかむらたいぞう)です。熊本市生まれの熊本市育ちで、数か月もすれば還暦を迎えます。専門は、内科(特に消化器内科専門)です。樋口先生の

ずっと後輩で溝部先生と同じ熊大の旧第一内科に入局、30年近く勤務医を続けてきました。2年間の研修期間終了後は、水俣総合医療センター内科に3年間勤務後に済生会熊本病院消化器科に勤務、そこで専門の消化器内科を学んできました。その後、平成13年からは菊陽町の熊本リハビリテーション病院に勤務、主に亜急性期や維持期の診療などに携わり、2年前には法人内の介護老人保険施設の施設長として勤務してました。この経歴を見てお気づきかと思いますが、急性期→亜急性期、維持期→介護施設と

意図的に渡り歩いてきました。そしてへき地医療の最前線である貴院にお世話になった次第です。

これまでもそうでしたが、今回も勤務先を探すにあたっては知人や先輩からの勧めや紹介ではなく、中本先生が在籍されてます県のへき地医療支援機構のドクターバンクの求人から応募、採用して頂きました。それと熊本リハビリテーション病院から週1回応援医師として教良木診療所に応援に行っていた経緯もあり希望しました。地域の人々や皆さんの期待にどれだけ応えることが出来るかわかりませんが、精一杯勤めさせていただきます。

最後に、プライベートな趣味は、ガーデニング(特に山野草やクリスマスローズ)、熱帯魚飼育ですが、残念なことに今年の熊本地震にて鉢や水槽が割れてしまい地震に耐えた魚と植物を育てています。もう一つ鮎釣りも始めました。どうぞこれからも宜しくお願いします。

お知らせ 「上天草けーな健康フェア2016」の開催について

「上天草けーな健康フェア2016」を開催します。

血圧・血糖測定、骨密度測定やお子様や医師、看護師等に変身して記念撮影が行えるイベントブース等をたくさん用意しています。

入場は無料ですので、お気軽にご来場ください。

記

- | | | |
|-------|-----------------------|--------------|
| ■日 時 | 平成28年11月23日(水) 勤労感謝の日 | 10:00~15:00 |
| ■場 所 | 松島総合センター「アロマ」 | |
| ■問合せ先 | 上天草総合病院総務課庶務係 | 0969-54-7632 |
| | 上天草市健康づくり推進課 | 0969-28-335 |
| ■共 催 | 上天草市立上天草総合病院・上天草市 | |

病院と消防との合同救急研修会を開催

～ テーマ「熊本地震」～

救急医療委員会委員長・日本DMAT隊員 城野 英利

例年、救急医療週間の期間中に行っています消防との合同勉強会を今年も去る9月8日に行いました。救急医療に関係する事案検討や救急疾患についての勉強会をテーマに取り上げて研修会を行うのが通年でした。しかしながら、今年4月に発生した熊本地震があまりに大きな出来事でしたし、今だに震災関連死と認定される方もでています。

消防活動も医療活動も災害時には連携して救助・救急活動を行う必要があります、今回の地震でのお互いの活動を報告・検証することが、今後の相互活動において非常に有益なものになり得ると思われ、『熊本地震』を研修会のテーマとしました。

消防の方からは、いわゆる前震に見舞われた益城町での救助活動に始まり、二次隊が本震に遭遇した報告、倒壊家屋からの緊迫した救助活動報告など医療活動とは趣を異にするもので、病院職員にとっては衝撃の活動報告でした。

私の方からは、熊本地震全体の被害状況を把握してもらい、日本DMATをはじめJMAT・日赤救護班などの医療チームが活動やドクヘリ・防災ヘリの活動についても言及しました。さらに、病院避難という特殊事例も紹介させていただきました。

DMAT発足のきっかけとなった阪神淡路大震災と同じマグニチュード7.3、震度7の地震と同規模の大地震であったにもかかわらず、人的被害は最小限にとどまったと言われています。それでも、

被災家屋数・避難者数・病院避難数は相当なものでした。1000回を越える長期化した地震活動も特徴的であったため、避難者の健康管理はマスコミでも何度も取り上げられ、肺塞栓症も一般に知れ渡ることとなりました。

救急医療と災害医療は、よく対比されて説明が行われますように、災害時の医療は、救急医療の延長ではありません。災害時は、被災者全体に対するトリアージに基づいて救助や救命処置を行うといった特殊性、警察・消防・役所などとの連携活動の重要性など日常的に訓練を行っていないと実践困難と思われれます。

今回の震災は、人ごとでは済まされません。この震災を忘れないうちに消防との合同訓練なども計画したいと考えていますのでその折は、ご協力をお願いいたします。



上天草地区感染対策講演会を開催して

臨床検査技師 片山 卓也

上天草地区感染対策講演会が9月6日に病院6階講堂にて、「これからの感染制御を考える」という演題で三嶋廣繁先生（愛知医科大学大学院医学研究科・臨床感染症学・主任教授）をお招きして開催しました。上天草地区だけではなく天草地区からも、総勢70名の参加がありました。

愛知医科大には、『感染症科』という感染症の診断・治療を行う専門の診療科があり、感染制御は『ICT』（infection control team）との両輪で行っているそうです。

ICTというのは、医療施設内における感染症の発症を予防することを主目的とする部門です。

ICTでは、病棟などの環境ラウンドを積極的に行い、その結果を部署にフィードバックすることで、ラウンド時だけではなく感染制御の意識を再確認することを大切にしていました。

上天草総合病院でも院内感染対策委員会を毎月開催しており、耐性菌や抗菌剤の適正使用について話し合っています。

しかし、一番時間を割くのは、ICTの感染ラウンドの結果とアルコール手指消毒の使用回数をどう増やしていくかについてです。感染対策は難しく、確実に防ぐ方法はありません。

今回の講演会を聞いて、手洗い・アルコール手指消毒の標準予防策を行い、一人ひとりが意識を持ち続けることが、感染を広げない近道であると改めて考えさせられました。

ICTでこれからも啓発していき患者さんに安心して病院に来ることができる環境を維持していきます。

龍ヶ岳中学校の職場体験を終えて

3病棟看護師 平井 優子

9月7日から8日の2日間、龍ヶ岳中学校2年生、女子生徒2名の職場体験の参加がありました。

二人とも、患者さんとのコミュニケーションをとることと看護師の仕事内容を知るというしっかりした二つの目標を持って臨んでいました。

初めの挨拶では緊張した様子でしたが、徐々に笑顔がみられてきて、いろんなことに興味を持って取り組んでいました。

憧れ?の聴診器姿で患者さんに挨拶を行い、体温、脈拍、心音を聴きました。患者さんも快く受け入れてくださり、笑顔で目標のコミュニケーションをとることが出来ました。手浴、足浴、配膳、下膳等、自ら出来ることは積極的に参加していました。また、今回はとてもタイミングよく新生児の沐浴の見学ができ、「赤ちゃんを抱っこしてきました!」とやや興奮した様子でとても喜んでいました。

最後の振り返りでは、一人の生徒さんは看護師を目

指して参加しており、もう一人の生徒さんは特に看護師を目指しているわけではないが、今回の職場体験を機会に看護師という仕事に興味が出てきたとの感想がありました。

まだ中学生なので、いろんな可能性を探してほしいこと、また、この職場体験で心に響くことがあれば大切にして、また夢をかなえる努力をして欲しいことを伝えました。これからの子供たちに看護職の素晴らしさを伝えることができるよう、努めていきたいと思えます。



オカリナ演奏会のご案内

オカリナ演奏会を下記の通り開催します。

この機会に澄んだオカリナの音色で、心癒されるひと時を過ごしてはいかがでしょうか。

皆様お誘い合わせの上、お越してください。

記

日時 11月5日(土) 14:00~15:00
場所 上天草総合病院 外来ロビー
費用 無料

オカリナ奏者 山崎 雄一 氏

ジャンルはJ-POP、洋楽、沖縄民謡より、オカリナの音域に合ったものをセレクトしています。現在、福岡・熊本・大分・沖縄で活動中、九州各地でオカリナを演奏活動されています。



研修会・勉強会の行事予定表

10月5日(水)	学研・基礎研修) Stop! 転倒・転落~患者の安全を守るためには	17:30~ 当院6階講堂
10月11日(火)	マザークラス おっぱいマッサージ・妊娠経過・母児同室について	13:30~ 当院6階講堂
10月19日(水)	学研・中堅研修) 臨床で活かす妊産婦ケア	17:30~ 当院6階講堂
10月20日(木)	生活習慣病予防教室 「感染症と予防接種の話」	13:30~ 当院6階講堂
	上天草総合病院地域連携会議 (大矢野地区対象)	19:00~ 当院6階講堂
10月21日(金)	心臓リハビリテーション勉強会 「心不全について」 院長代理兼循環器内科部長 脇田 富雄	13:30~ 当院6階講堂
10月28日(金)	がんサロン	13:30~ 当院6階講堂

医療施設の皆様の勉強会・研修会への参加をお待ちしています。

参加申し込み・内容等については、地域医療連携室『TEL0969-62-1122(代表)』までお問い合わせ下さい。

編集後記

○秋分の日を過ぎ、昼間の時間が短くなった。夜に聞こえる虫の声も最盛期を過ぎたのか、か細く聞こえる。台風季節、各地で被害が報道されたが、幸いにもこちらでは被害もない。実りの秋を祈りたい。(福田)

10月 診療案内

	月	火	水	木	金	休診日
内科 (代謝内科 消化器内科 呼吸器内科)	坂本 興美 和田 正文 古川 祥太郎 熊大代謝内科	和田 正文 溝部 孝則 古川 祥太郎 古川 歩生	樋口 定信 坂本 興美 古川 祥太郎 中村 太造	樋口 定信 溝部 孝則 和田 正文 守田 雄太郎	坂本 興美 溝部 孝則 古川 歩生 応援医師	
	※10/6(木)の樋口事業管理者の外来診療は休診となります。 ※10/7(金), 14(金), 21(金)の溝部副院長の外来診療は休診となります。 ※10/20(木)の代謝内科外来診療は休診となります。					
循環器内科	脇田 富雄	前田 幸佑	脇田 富雄	脇田 富雄	脇田 富雄	10/7(金)
※ペースメーカー外来は(3、6、9、12月)に行います。						
小児科	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	田原 正英	
下記の時間帯も小児科診療を行います。ただし、来院前に必ずご連絡をお願いします。 土・日・祝日(10:00) 10/1(土)、10/8(土)、10/15(土)、10/22(土)、10/29(土)						
夕刻診療(17:00~17:30) 10/2(日)~7(金)、10/11(火)~14(金)、10/16(日)~21(金)、10/23(日)~28(金)、10/30(日)~31(月)						
準夜診療(19:30) 10/3(月)~7(金)、10/10(月)~11(火)、10/13(木)~14(金)、10/17(月)~21(金)、10/17(月)~21(金)、10/24(月)~28(金)、10/31(月)						
外科・肛門外科 消化器外科	福田 誠	城野 英利	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利	蓮尾 友伸	
整形外科	藤松 晃一	上原 悠輔	藤松 晃一	【午後2時~】 木内 正太郎 (岩橋 頌二)	藤松 晃一	10/7(金) 10/13(木)
※毎週木曜日(予約制)は午後2時から午後5時まで診察を行います。 ※5月より毎週火曜日の診療開始は10時20分から、受付は11時までとなります。						
産婦人科	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	姫野 隆一	
※10/7(金)は姫野副院長不在のため、応援医師による診療となります。						
耳鼻咽喉科	—	熊大	—	—	熊大	10/7(金)
※10/4(火), 11(火), 18(火), 11/1(火), 8(火)は看護学校講義のため、受付は11時までとなります。						
眼科	栗井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	竹下 哲二	
※午後は、検査の予約外来です。ただし、月・水曜日は手術日です。						
皮膚科	—	—	—	尹 浩信	—	
泌尿器科	—	小川 愛一郎	—	—	—	
超音波・ 内視鏡センター	蓮尾 友伸 城野 英利	福田 誠 蓮尾 友伸	城野 英利 和田 正文	福田 誠 蓮尾 友伸	福田 誠 城野 英利	
歯科・口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、1時~4時30分まで受付可です。						
教良木診療所 応援	樋口 定信	中村 太造	応援	応援	古川 祥太郎 (午前・午後)	
御所浦診療所 応援	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分~11時30分まで行います。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※歯科口腔外科は月~金の午後も診療を行います。

※内科は木の午後5時~午後6時まで診療を行います。